

2013年度名古屋学芸大学健康・栄養研究所 研究・実践報告

■研究・実践の課題（テーマ）

食品衛生管理システム構築を支援するプラットフォーム（文書作成、情報収集を支援するウェブサイト）の制作

■主任研究者 岸本 満

■共同研究者 平木 康生

■研究・実践の目的、方法、結果、考察や提案等の概要

①目的

名古屋市には「食品衛生自主管理認定制度」があり、事業者がこの認定を取得する過程で現場の衛生管理の見直しや改善が行われ、管理栄養士等責任者のマネジメント力も向上することが期待される。本研究は事業者がこの認定を取得する際に活用する支援プラットフォーム（文書作成、情報収集を支援するインターネットウェブサイト）の制作である。

②結果

「認定制度導入の手引き」の内容を資料 1 に示した。

（添付資料 1 「名古屋市食品衛生自主管理認定制度導入の手引き目次」）

このうち、第 1 章の内容を HTML で作成した（ファイル数 119）。

また、第 2 章以下の内容は HTML で作成中である。（ファイル数 39）

②考察

2013年度は客員研究員健康上都合で WEB 上での公開、学会発表、研究所年報に投稿はできなかった。